

たらい舟で川下り 岐阜・大垣

4月21日 23時32分



春の観光シーズンを迎え、岐阜県大垣市では、木製のたらい舟に乗り、市内の川を下って景色を楽しむ催しが始まりました。

この催しは、大垣市の観光協会が10年前から毎年行っているものです。

川下りは、大垣市の中心部を流れる水門川の1キロ余りのコースを、直径1.8メートルほどの木製のたらい舟に乗って、およそ30分かけて下ります。

21日は、肌寒いものの青空が広がる絶好の行楽日和で、たらい舟に乗った人たちは、ゆっくりと揺られながら、緑の水草がたなびく川や川沿いの景色を眺め、心地よい舟の旅を楽しんでいました。

愛知県豊田市から来た女性は、「きのうも来ましたが、あんまり気持ちがよくて、きょうは母親を連れてきました。水もきれいだし、水草が光にあたってきれいで、とてもくつろげました」と話していました。

たらい舟での川下りは、このあと今月27日から来月6日までの大型連休の期間中、1日6回行われます。